

마저

～まで、～までも（最後の一つ）

残っていた最後のものまで、という含みです。失望や落胆を伴うことが多い形になります。

■ つけ方

状況	形	例
パッチムの有無	関係なし	너마저 / 이것마저
含み	最後の一つ	残っていたものまで
이/가・을/를	消える	너마저
否定と組む	多い	없어요
近い形	조차	最低限のことすら
近い形	까지	驚き

■ 조차・까지 とどう違うか

最後の一つまで、という含みです。너마저 나를 떠나는구나（君まで私を離れていくんだね）。

失望が伴います。ほかのものはすでに失われ、最後に残っていたものまで、という状況。日本語の「まで」にも同じ響きがあります。

三つの使い分けを整理すると、조차 は「最低限のことすら」、마저 は「最後の一つまで」、까지 は「そこまでも」という驚き。

文学的な響きがあり、歌詞や小説でよく見かけます。

■ 例文

- 1 너마저 나를 떠나는구나.
君まで私を離れていくんだね。
- 2 마지막 희망마저 사라졌어요.
最後の希望まで消えました。
- 3 그것마저 잃어버렸어요.
それまで失ってしまいました。
- 4 비가 오는데 바람마저 부네요.
雨が降っているのに風まで吹いていますね。
- 5 친구마저 연락이 안 돼요.
友だちまで連絡がつきません。
- 6 하나 남은 것마저 가져갔어요.
一つ残っていたものまで持って行きました。

■ 紛らわしいもの

조차
「最低限のことすら」という強調です。마저 は最後の一つを指します。
이름조차（名前すら） / 너마저（君まで）

까지
「そこまでも」という驚きです。마저 は失望が伴います。
너까지 왔어?（驚き） / 너마저 갔어.（失望）

도
単純な追加です。마저 は最後の一つという含みがあります。
너도 갔어.（君も） / 너마저 갔어.（君まで）

■ まちがえやすい点

- X 너를마저
○ 너마저
을/를 は消えます。
- X 좋은 소식마저 들렸어요.
○ 좋은 소식까지 들렸어요.
望ましいことには 까지 を使います。
- X 처음마저
○ 처음부터
「最初から」なら 부터 です。